

文部科学大臣杯 第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会、全日本大学ソフトボール連盟
- 2 共 催 一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)
- 3 主 管 (一社) 富山県ソフトボール協会、富山市ソフトボール協会
- 3 後 援 スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、富山県、富山県教育委員会
(公財)富山県体育協会、富山市、(公財)富山市体育協会、北日本新聞社
- 5 会 期 令和3年9月11日(土)～9月13日(月)(予備日:9月14日(火))
- 6 会 場 富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場
〒931-8332 富山市森5丁目1番17号 TEL(076)438-4880
- 7 参加チーム数 下記のとおりとする。
- | 北海道 | 東北 | 関東 | 北信越 | 東京 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 2 | | 4 | 2 | 4 | 4 | 7 | 3 | 2 | 4 | 32 |
- 8 参加資格 (イ) 2021年度(公財)日本ソフトボール協会及び全日本大学ソフトボール連盟に各支部(地区)を通して加盟登録した大学(短大を含む)チームに限る。
(ロ) 学長または学生部長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 9 出場資格 (イ) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ) 選手の編成は、(公財)日本ソフトボール協会及び全日本大学連盟に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、部長1名、スコアラー1名、選手30名以内。ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※トレーナー、通訳、主務各1名のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
① 公認ソフトボールコーチ1～4 ② 公認準指導員 ③ 指導者対象講習会修了者
- 10 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙「学連委員連絡事項」に基づき、令和3年7月29日(木)までに当該地区の常任理事(全日本大学ソフトボール連盟)に到着するよう申し込むこと。
- 11 参加料 1チーム 40,000円
参加料は、参加申込書の送付と同時に下記宛に振り込むこと。尚、必ずチーム名で振込下さい。(例 ○○大学)なお、振り込み手数料はチームにて負担願います。
振込先 銀行名:富山県信用組合砺波支店
口座:普通預金 口座番号 2564464
名義:(一社)富山県ソフトボール協会「シヤ)トヤマケンソフトボールキョウカイ」
- 12 競技規則 2021年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 13 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(アメアスポーツジャパン製)とし、主催者が準備する。
- 14 試合方法 トーナメント方式による。
3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。なお、特別事項は監督会議で定める。

- 15 表彰 (1) 優勝チームに、文部科学大臣杯、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 文部科学大臣杯、優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 16 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 17 組合せ抽選 試合の組合せは、7月31日(土)15時より富山県岩瀬スポーツ公園第二会議室において、主催者立会いのもとに公開抽選によって決定する。なお、抽選結果については全日本大学連盟及び富山県ソフトボール協会のホームページに公開する。
- 18 諸会議 (1) 出場大学連絡会議は、9月10日(金)14時より富山市民球場会議室において開催する。
(2) 監督会議は、9月10日(金)15時より富山市民球場会議室において開催する。
- 19 審判・記録会議 9月10日(金)16時より富山市民球場会議室において開催する。
- 20 開会式 開会式はおこなわない。
- 21 閉会式 決勝戦終了後、試合会場で開催する。
- 22 参加条件 (1) チーム全体において感染予防対策が徹底され、個々が意識高く実践していること。
(2) 全日本大学連盟「新型コロナウイルス感染症対策、対応、対処ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症対策、対応、対処マニュアル」に従うこと。
※大会1週間前から、参加者の健康状態を大学連盟に報告すること。(ガイドラインP9)
(3) 宿泊は「日本旅行Tis富山支店」から申し込む。
(詳細は「23.その他」参照)
- 23 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3500円)の範囲内で補償を行う。参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 24 その他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 選手の登録人数は30名であるが、ベンチに入ることのできる人数は25名以内とする。
(3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(5) 宿泊及び昼食については「第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会宿泊要項」により【日本旅行Tis富山支店】に申し込むこと。
(6) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(7) 大会参加申込書はパソコンで作成し明確に記入すること。
(8) ① プログラム原稿(写真) ② プログラム購入申込書は、下記のデータ送付先にメールで大会事務局に送信すること。
(何らかの不具合で送信できない場合は、USB・DVD等で送付して下さい。)
※ 参加申込書等の電子データは、富山県ソフトボール協会HP及び、全日本大学ソフトボール連盟HPからダウンロードのこと。
富山県ソフトボール協会HPアドレス <http://www.softball-toyamal.jp/>
E-mail info@softball-toyama.jp
全日本大学ソフトボール連盟 HPアドレス <https://icsf.jp>

【本大会の問い合わせ先】

〒931-8332 富山市森5丁目1番17号 富山県ソフトボール協会事務局
TEL 076-426-0015 FAX 076-426-0016